

## ② 内視鏡洗浄消毒装置 パネル表示確認の重要性について

### ✓ 内視鏡を取り出す前に、パネル表示を確認していますか？

工程の途中で洗浄消毒装置が停止すると、内視鏡の洗浄消毒は正常に完了しません。この時、**洗浄消毒装置のパネル各部では、エラーを示すコードやランプが点灯し、異常をお知らせ**しています。パネル表示を見落とすと、洗浄消毒が不十分な内視鏡を患者様に使用してしまうおそれがあります。



洗浄カバーの開閉、ボタン操作、装置の電源オフなどを行うと、パネル表示は消えます。**(※) 運転終了後は、まずパネル表示に異常がない(工程が正常終了した)ことを確認**ください。各種操作、内視鏡の取り出しはその後に行ってください。

(※)ソフトウェアのバージョンにより一部動作が異なります。



### ✓ 実際にこのような事例が発生しています

- エラーを知らせるブザー音を工程終了のブザー音と勘違いし、パネル表示を見落とすため、エラーに気付かなかった。
- 漏水検知後、一定時間が経過して自動で排水された状況<sup>(※)</sup>を見て、洗浄消毒が正常に完了したと勘違いし、パネル表示を見落とすため、エラーに気付かなかった。

(※)漏水検知のため洗浄槽内に水を溜めた後、一定時間が経過すると水は自動排出されます。(OER-2:約5分後、OER-3/4/5/S:約10分後) 工程の途中で一旦その場を離れる際には、特にご注意ください。



資料裏面には、洗浄消毒装置の機種ごとに、工程が正常に終了した際のパネル表示をまとめました。



## 内視鏡を取り出す前にご確認くださいたいパネル表示

異常コード[E XX]が表示される、「漏水検知」のランプが点灯しているなど、下記以外のパネル表示になっている場合は取扱説明書に記載された対処方法に沿ってご対応ください。途中で工程が停止していた場合は、内視鏡を使用せずに必ず洗浄消毒工程を始めからやり直してください。

機種	正常終了時のパネル表示	確認ポイント
OER-2		<p><b>▶メインパネル表示とランプ消灯</b></p> <p>①メインパネルのプログラムナンバー表示に選択したプログラムナンバーが表示され、コード/時間表示に工程終了の[— —]が表示されていること。</p> <p>②「工程段階表示 (洗浄・消毒・すすぎ)」と「漏水検知」のランプが消灯していること。</p> <p>(※)機能の設定によっては、 が点灯します。また、アルコールフラッシュ終了後は、プログラムナンバーが消灯します。</p>
OER-3 OER-4		<p><b>▶メインパネル表示</b></p> <p>①メインパネルのプログラムナンバー表示に選択したプログラムナンバーが表示され、コード/時間表示に工程終了の[— —]が表示されていること。</p>
OER-5		<p><b>内視鏡業務支援システムと接続している場合</b></p> <p><b>【正常なパネル表示】</b></p> <p>上記①にあわせて「通信状態表示」のランプが常時点灯していることをご確認ください。</p> <p><b>【異常が発生している場合】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●内視鏡業務支援システムとの通信ができない: ランプ消灯</li> <li>●未送信履歴が多い: ランプ点滅</li> </ul> <p>⇒消灯/点滅している状態で、洗浄消毒工程を繰り返す場合には履歴データが消失するおそれがあるため、洗浄消毒結果を内蔵プリンターで印刷、またはUSBメモリに履歴をバックアップしてください。</p> <p>(※)内視鏡洗浄消毒装置の機種によって方法等が異なります。詳しくは取扱説明書をご参照ください。</p>
OER-S		<p><b>▶操作パネル表示</b></p> <p>①操作パネルの「時間/コード」表示に工程終了の[— —]が表示されていること。</p>

●仕様・外観については、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。